

介護実習科 (中部) ②

募集期間:平成30年 1月 5日(金)～平成30年 2月 9日(金)正午

1. 対象者 求職者で、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が得られる方。
2. 募集定員 14名 (ただし、定員の半分に満たない場合は、訓練を中止することがあります。)
3. 受講期間 平成30年 3月16日(金)～平成30年 6月15日(金) 3ヶ月間
4. 願書受付 管轄のハローワークで受け取ります
 受付時間 平日 8時30分～17時15分
 ※ 受付最終日 2月 9日(金)は正午まで
 提出書類 入校願書(写真貼付)
5. 選考日時 平成30年 2月22日(木) 面接により選考します
 選考場所 鳥取県立産業人材育成センター倉吉校 倉吉市福庭町2-1
 合格発表 平成30年 2月26日(月) 文書により通知します
 入校説明会 平成30年 3月 6日(火) 9時30分から 産業人材育成センターで行います
6. 訓練場所 株式会社ニチイ学館鳥取支店 倉吉教室
 倉吉市山根583-3 サンヴェルトツェI-3 (施設実習を除く)

募集締切後に、産業人材育成センター倉吉校より受験票を送付します。
 選考日前日の2月21日(水)までに届かない場合は、本センター倉吉校にご連絡ください。

- 訓練の内容 介護等に関する知識・技術及び視覚障がい者等の外出支援に必要な援助方法を学び、介護職員初任者研修課程と同行援護従業者養成研修課程(一般課程)の修了を目指します。併せて、1ヶ月間の施設実習により、職場環境を理解します。
- 訓練の時間 基本的に9時30分から16時30分まで(土・日・祝日を除く毎日)
 施設実習時は、訓練時間が変更になる場合があります。
- 訓練受講料等 受講料は無料。テキスト代18,500円程度を入校時に納付してください。なお、法定時間を欠席された場合は、有料(1時間につき1,030円)で補講を実施する場合があります。他に、施設実習前には健康診断の受診(実費)が必要です。
- 訓練生総合保険 保険料3,000円(振込手数料別)が必要です。
- 特 典 ①雇用保険受給資格のある方で一定の条件を満たしている方は、雇用保険等が給付延長される場合があります。②訓練受講中にお子様を保育所等に預けられる場合は、職業訓練生託児支援事業の保育料助成制度があります。(対象：鳥取県在住者)
- 就 職 平成28年度 介護実習科(中部) 就職実績 95%(平成29年10月末現在)
 <主な就職先> 県内福祉関連施設 等

①鳥取県立産業人材育成センター倉吉校	〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町二丁目1番地 電話(0858)26-2247 ファクシミリ(0858)26-2248		
②ハローワーク	鳥 取	電話(0857)23-2021	
	倉 吉	電話(0858)23-8609	
	米 子	電話(0859)33-3911	イオン駅前店4階
	根雨出張所	電話(0859)72-0065	
③鳥取県立ハローワーク (申込みの受付は②で行います)	米 子	電話(0859)21-4585	イオン駅前店4階
	境 港	電話(0859)44-3395	境港市役所別館1階
④鳥取県ふるさとハローワーク (申込みの受付は②で行います)	八 頭	電話(0858)72-3986	八頭庁舎別館内
	境 港	電話(0859)44-1733	境港市役所別館1階

※ 受講申込は管轄のハローワークにて相談の上、申込みしてください。

教 科 内 容

区 分	介護実習科（中部）②	総訓練時間数	3 2 6 時間
(訓練目標) 1 介護職員初任者研修課程の技術を習得する。 2 企業実習を通して職場環境を理解する。 3 接遇マナー、ビジネスマナーを習得する。			
教科と細目	細目の内容および関連知識	訓練時間	
社会	実習前オリエンテーション	2 時間	
コミュニケーション	敬語の知識、話し方・聞き方のポイント、ケアコミュニケーション	1 0 時間	
ビジネスマナー	第一印象の重要性、好感の持たれる態度・動作、 社会人としての一般常識	5 時間	
就職支援	自己分析 応募書類の記入法 模擬面接 就業ガイダンス キャリアコンサルティング	2 1 時間	
職務の理解	多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解	6 時間	
介護における尊厳の保持・ 自立支援	人権と尊厳を支える介護 自立に向けた介護	9 時間	
介護の基本	介護職の役割・専門性と多職種との連携 職業倫理 安全の確保とリスクマネジメント	6 時間	
介護福祉サービスの理解と 医療との連携	介護保険制度 障害者総合支援法及びその他の制度 医療との連携とリハビリテーション	9 時間	
介護における コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション チームのコミュニケーション	6 時間	
老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常 高齢者と健康	6 時間	
認知症の理解	認知症を取り巻く状況 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うところとからだの変化と日常 家族への支援	6 時間	
障害の理解	障害の基礎的理解 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、 かかわり支援等の基礎的知識 家族の心理、かかわり支援の理解	6 時間	
ところとからだのしくみと 生活支援技術	介護の基本的な考え方 介護に関するところのしくみの基礎的理解 からだのしくみの基礎的理解	9 時間	
振り返り	振り返り 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	4 時間	
課題解答、修了試験	課題解答、修了試験	9 時間	
同行援護（基礎知識）	視覚障害者（児）福祉サービス、同行援護従業者の業務、 情報支援と情報提供、代筆・代読の基礎知識、障がい・疾病の理解、 障害者（児）の心理	1 2 時間	
ところとからだのしくみと 生活支援技術	生活支援技術 ・生活と家事 ・快適な居住環境整備と介護 ・ところとからだのしくみと自立に向けた介護 (整容 移動・移乗 食事 入浴・清潔保持 排泄 睡眠) ・死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	8 4 時間	
	介護実習（在宅サービス提供現場見学）	6 時間	
レクリエーション体験	高齢者、障害者（児）を対象としたレクリエーションの体験的理解	6 時間	
同行援護（演習）	基本技能、応用技能	8 時間	
職場実習	職場実習（6時間 × 16日）	9 6 時間	
合 計		3 2 6 時間	

【 この訓練で取得可能な資格 】 ・ 介護職員初任者研修課程 ・ 同行援護従業者養成研修課程（一般課程）